

慶應義塾幼稚舎

[塾長] 清家 篤

[舎長] 大島 誠一

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-35-1 TEL.03-3441-7221 <http://www.yochisha.keio.ac.jp/>

[交通] 東京メトロ日比谷線広尾駅下車徒歩5分

「独立自尊」の教えのもと、個性を伸ばす教育が息吹く

わが国最古の伝統を誇る学舎（まなびや）

慶應義塾幼稚舎は、1874（明治7）年に福澤諭吉の委嘱を受けた門下生の和田義郎が、年少者の塾生を集めて教育を行ったのが始まりです。幼稚舎はわが国で最も古い私立小学校の一つで、2014年には創立140周年を迎えました。

社会全体の枠組みが大きく変化している今、古いものをただそのまま守るのではなく、時代に合致しなくなったものは潔く捨て、新しいよきことはどんどん取り入れる。慶應義塾の伝統とは、そのようなダイナミックな過程を指しています。

幼稚舎では、福澤諭吉の教育理念である「独立自尊」の教えを重視します。また、「独立」とともに「共生」を、「自尊」に加えて「他尊」を大事にする子どもたちの育成を目指しています。

6年間担任持ち上がり制と教科別専科制

特色としてまず挙げられるのが、6年間担任持ち上がり制です。このシステムは、明治31年、幼稚舎が純然たる小学校になってから続いているものです。6年間クラス替えもなく、基本的に担任も変わりません。担任は長い目で、児童の成長と発達を見守ります。児童同士は、6年間の共通体験をもとに友情を育みます。担任は算数、国語、社会を受け持ちますが、それ以外の科目は、それぞれ専門の教育を受けた専科教員が受け持ち、多くの専科教員が児童を見守ります。

厚みのある、慶應義塾ならではの教育

健康とスポーツ ●「先ず獣身を成して後人心を養う」という福澤諭吉の言葉が示すように、体力育成と健康増進は幼稚舎教育の基本です。海浜学校や高原学校では、海や山に出かけ、大自然の環境に親しみ、集団生活のルールを学び、心身を鍛えます。

クラブ活動も盛んで、身体の鍛錬では「幼稚舎生皆泳」ということで、卒業までには全員が1000mを泳げるように努めています。

国際文化交流 ●イギリスのドラゴンスクールと長年にわたって交流しており、毎年12名程度の児童が互いの学校を訪問して一緒に授業や運動を行っています。教員スタッフの相互交流も推進しています。このほか、イギリスで行われる夏の英国サマースクールや、慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）をベースに、現地の子供たちとキャンプを行うプログラムなどがあります。また、本年度からハワイのプナホウスクールとの交流も始まりました。

豊かに用意された学校行事 ●教室における日々の授業が最も大事であることに異論はありません。しかし、教育は単に教室だけで行われるのではなく、全人的な教育を行うには多様な場が必要だと考えています。そのため幼稚舎では、授業に関連して、また授業とは別に様々な行事が用意されています。そして得意なもの、興味あるものを、この中から一つでも見付けて、自分から物事に働きかけていく姿勢を身につけてほしいと思っています。

最先端の情報教育 ●コンピュータやインターネットをはじめ、プラスチック光ファイバー網を校舎内に張り巡らし、プラズマディスプレイを各教室に設置するなど、情報化の機器設備を充実させるとともに、その活用を図っています。

上級学校に進むには

幼稚舎から中学校（中等部・普通部・湘南藤沢中等部）への進学は、幼稚舎長の推薦に基づいて行われますが、三つの中学のいずれに進学するかは、本人が自由に選択できます。



沿革

明治7（1874）年1月、福澤諭吉先生の門人の一人、和田義郎の私塾が前身。当初は、和田塾と称していたが、明治13年に、幼稚舎と称するようになった。明治31年の全塾の学事改革により、幼稚舎は純然たる小学校になった。

2016年度募集要項 [前年度]

募集人員：男子96人、女子48人
志願書受付期間：10月1日・2日
（郵送に限る）
受験料：30,000円
選考日：11月1日～11月10日
合格発表：11月14日
【かかる費用】
入学金：340,000円
授業料：940,000円
施設設備費その他：256,480円
初年度納入金総計：1,536,480円

併設中学進学状況

- ◆慶應義塾普通部（男子64人）
 - ◆慶應義塾中等部（男子25人、女子45人）
 - ◆慶應義塾湘南藤沢中等部（男子6人、女子3人）
- ※原則として希望者全員が進学可能

データパック

- ◆児童数864人／教員数：専任49人、非常勤22人
- ◆16年度応募者数：男子897人、女子605人
- ◆合格者数：男子96人、女子48人

【併設校】

- 慶應義塾横浜初等部
（2013年4月開校）
- 慶應義塾普通部・中等部
- 慶應義塾高等学校
- 慶應義塾志木高等学校
- 慶應義塾女子高等学校
- 慶應義塾ニューヨーク学院（高等部）
- 慶應義塾湘南藤沢中等部・高等部
- 慶應義塾大学